

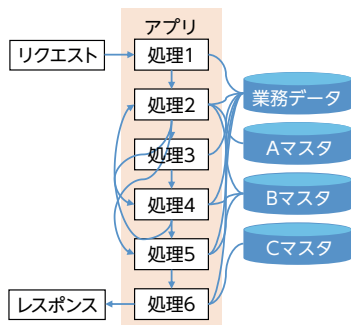
## Red Hat社よりアジアベストパートナー賞を受賞

### BRMS製品導入の コンサルティングを支援

Red Hat社は、Linuxプラットフォームから運用管理・自動化ソリューションまでをカバーするエンタープライズ向けオープンソース企業です。当社が注力しているのが、国内でも大きなシェアを持つBRMS（ビジネスルールマネジメントシステム）製品で、2016年から同社のコンサルティング活動を支援しています。BRMSは、定義したビジネスルールをアプリケーションと切り離し、ルールエンジンによって管理・実行するものです（図-1）。同社製品の「Red Hat Decision Manager」は、ビジネス上の意思決定を自動化するプラットフォームで、高度な意思決定ロジックを基幹業務アプリケーションに組み込むことにより、アプリケーションを修正せずに市場の変化に合わせてシステムにおけるビジネスルールを迅速に変更することが可能になります。BRMSはIT活用が企業の競争力に直結する通信大手各社や企業統合が進む鉄鋼大手などの企業で導入が進んでいます。

当社は導入支援コンサルタントとし

#### 従来型（プログラム）のアプリ



業務ロジックはアプリ（各処理）に含まれる。

図-1 BRMSを組み込んだアプリ例

て、お客様の課題を広い視点で共に考えながら、アジャイル手法を用いて解決しています。

今までのコンサルティング活動で培った経験と製品ノウハウに加え、当社の強みである実装技術とアジャイル手法を駆

使したコンサルティング活動により、数あるRed Hatパートナーの中でも高い評価をいただいています。

### 鉄鋼プロジェクトの実績で 高い評価

当社は、大手鉄鋼会社の生産管理システムにおいて、鉄鋼の製品仕様という複雑なビジネスロジックをBRMSで実装できるかPoC検証を行い、業務プロセスの改革を図るプロジェクトに参画しました。PoC検証の過程で性能問題が発生しましたが、既存システムは何百万ステップもあり通常であれば改修に6カ月程度かかるところを、当社はログ解析等のツール適用、性能改



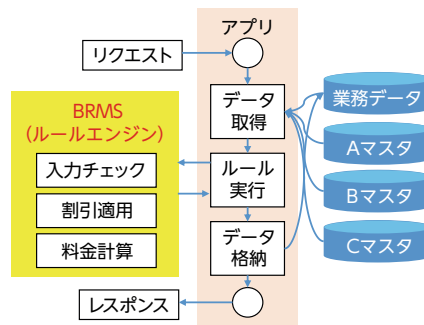
図-2 表彰式の様子

善プロセスの確立、およびBRMSに精通したメンバーの投入によって2カ月で改善することができました。業務全体を俯瞰し、当社の保有する技術と手法を駆使して性能改善に導いた点が高く評価されました。その後は、大規模なBRMSの提案は当社のメンバーが指名され、アジアで最も受注に協力したパートナー企業として、2019年9月に、アジアパシフィックを対象に各国から100社以上、1,000人以上のパートナーが集まったRed Hatのフォーラムで、アジアのTop Service Partnerとして表彰されました（図-2）。

BRMS製品を活用してシステムを刷新したいという案件を当社が受注し、Red Hat社にコンサルティングを依頼するケースもあり、今後は当社主導のビジネスを拡大していけるよう、アジャイル手法における標準開発プロセスの作成、およびプロジェクト管理方法や品質に対するポリシーなどを整備しながら取り組んでいきます。さらに、BRMS製品にとどまらず幅広い製品やソリューションのコンサルティング活動にも参画していきたいと考えています。

（SIソリューション事業部 池田 尚貴）

#### BRMSを導入したアプリ



業務ロジックとデータアクセスを切り離せる。アプリがシンプルになり、メンテナンス性向上。